

「別刷」 2018年9月号

手をつなぐ

発行：〒520-0052

大津市朝日が丘 1-11-3 滋賀民研

TEL& FAX 077-525-5364

E-mail: shiga.minken@gmail.com

<http://shiga-minken.iimdo.com/>

子ども・子育て・教育のための 行事予定

月	日	曜日	時刻	内容
9	15	土	13:30	事務局会議 13:30~15:30 電話教育相談
	29	土	13:30	発送作業、事務局会議 13:30~15:30 電話教育相談

教育 110 番 077-523-3715

滋賀民研の電話教育相談

◇相談時間 の変更のお知らせ

変更前：水曜 14~16 時

変更後：事務局会議時 13:30~15:30

原則として第2・第4土曜日です。詳しくは「行事予定表」をご覧ください。

子育て・教育のこと。お気軽にお電話ください。

先生の悩みもお聞きます。〈秘密厳守〉

◆ 糸賀一雄氏没後 50 年企画

「糸賀一雄の最後の講義：愛と共感の教育」を考
える—時代・世代・専門・国をこえて—

日時：2018年9月17日（月・祝）13時~16時30
分（12時30分受付開始）

会場：ピアザ淡海 207 会議室（大津市におの浜 1-
1-20）

参加費：2000 円（人間発達研究所会員 1000 円）

内容：ビデオ上映「在りし日の糸賀一雄さん」(仮)

報告 1 中野リンさん（香港中文大学教授、専門：
人類学）(仮)『糸賀一雄の最後の講義』の英訳を通
して考える

報告 2 増野隼人さん（びわこ学園相談支援専門
員、専門：重症児者療育）(仮)びわこ学園の実践を
通して考える

報告 3 黒川真友さん（団体職員、専門：障害児

者教育福祉）(仮)糸賀一雄のことばを通して考える

主催：人間発達研究所

共催：神戸大学大学院発達環境学研究科

企画趣旨：糸賀氏は 50 年前の 1968 年 9 月 17 日、大津市
内で開催された滋賀県児童福祉施設等新任職員研修会で
の講演中に倒れ、翌 18 日に逝去した（享年 54）。その講演
録である『糸賀一雄の最後の講義——愛と共感の教育』（中
川書店 2009 改訂版）を共有財産とし、時代・世代・専門・
国をこえて糸賀に関心のある人びとが、集いおおいに語り
あう企画としたい。

□「原発のない社会へ—小泉元首相の話 を聞くつどい」

主催 同実行委員会

とき 10月6日 13時開会

ところ 滋賀県立文化産業交流会館（米原）

入場料は要りません。

☆☆事務局から☆☆☆会費納入のお願い

滋賀民研は会委員の皆様からの貴重な会費によって活動
が保証されている民間教育研究所です。会費納入用紙を同
封しました。お
早めに会費納
入をお願いい
たします。

（年会費 6,000
円）

